

# 「中2ハイレベル理科講座」開講

東大、京大、阪大、東工大、国公立大医学部などを

めざす中2生（新中3生）へ

1月25日(水)開講！

**第13期生募集**

1月25日(水)は無料体験日です。ぜひ参加してみてください。

(事前にお申し込みください。eメールでも可)

毎週 水曜 20:10~21:40

- ◎ 内容：物理・化学
- ◎ 形式：一斉授業
- ◎ 定員：約35名
- ◎ 講師：佐々木塾長（東大理Ⅱ入学→教育学部卒）
- ◎ 8,800円/月（税込）

## 授業予定

	中2・2月	中3・8月	中3・3月
化学分野	中学内容全部	高校化学(理論化学)	⇒ 高校ハイレベル 化学講座へ
物理分野	中学内容全部	高校物理(力学)	⇒ 高校ハイレベル 物理講座へ

この「ハイレベル理科講座」は、特に物理と化学に力を入れて鍛えていきます。物理は独学が非常に難しい科目であり、化学は全理系生徒必須の重要科目だからです。対象は東大、京大、阪大、東工大、国公立大医学部・薬学部などの難関大をめざす中2生（新中3生）です。大学受験までの4年間で最難関レベルの問題が解けるように指導していきます。四年前、東大・京大（2名）・岡山大医（トップ合格含む2名）に合格した塾生全員がこの理科講座受講生でした。また、三年前、東大・九州大医・岡山大医に合格した全員がこの理科講座生でした。さらに、一昨年、東大・京大・岡山大医に合格した全員、昨年、医学部に合格した9名全員、今年、医学部に合格した11人全員がこの理科講座生でした。やはり難関大学現役合格の秘訣は理科にあると確信しました！

県内の理系トップレベルの生徒たちを教えて、痛感することは、理科の実力が不

足している生徒がほとんどだということです。英数国は全国トップレベルの生徒もいますが、物理や化学は弱い場合が多いのです。これは、理科の勉強の本格的なスタートが遅いことが原因のひとつだと思います。学校の授業と定期テストに合わせてまじめに理科の勉強に取り組んだとしても、ひと通り学校の理科が終わるのは高3の夏頃です。これでは、2次試験の演習はおろか、共通テスト対策の時間さえまともに残っていません。

理系入試は理科で点数を稼ぐのが現役合格の秘訣です。数学はもちろん大切ですが、膨大な勉強量が必要な上に、難問も多く出題され、確実に高得点を取ることは難しい。しかし、理科(特に物理と化学)は時間をかければ確実に高得点に結びつきます。理科に早めに力を入れて勉強するのが難関大現役合格のカギと言えます。

「理科は高3から本格的にやればい」と考えている人もいるでしょう。その考えは甘すぎます。それでは共通テストレベルまでがやっとならぬでしょう。共通テストレベルから大阪大・神戸大レベルまでもっていくには1年かかります。東大・京大レベルまではさらに1年かかる。つまり、逆算すると高1になったらすぐ理科を本格的に始めなければなりません。そのためには、中学時代にある程度理科の基礎をきちんと作っておく必要があります。

「いや、そこまでやるのは大変だからもっと楽な方法はないのか」という人もいるでしょう。ありません！本格的な理科のスタートが遅ければ遅れるほど、難関大現役合格の可能性は低くなります。あるいは、志望校レベルを下げざるを得ません。考えてみてください。東大・京大か国公立大医学部を受けるということは、灘や西大和、ラサールなどの秀才と戦うのです。彼らが日々、どれだけハイレベルな授業とテストを受け実力を付けているか！それを知っている私は焦るばかりです。

**中2の皆さん！**

**本気で難関大理系、国公立大医学部の現役合格をめざすなら  
ぜひこの講座に参加してください！**

**4年後には物理と化学で確実に高得点をゲットして  
現役合格を果たしましょう！！**

**佐々木理数塾** 

塾長 佐々木誠司 (東大理Ⅱ→教育学部卒)

〒780-8015 高知市百石町1丁目1-4

TEL&FAX 088-877-5322

携帯 090-9630-8776 [sasakiseiji@ezweb.ne.jp](mailto:sasakiseiji@ezweb.ne.jp)

